２００９年５月

○あんにょんハイサイわくわくコンサート～米軍基地のないアジアをめざし、ともに歌おう！踊ろう！

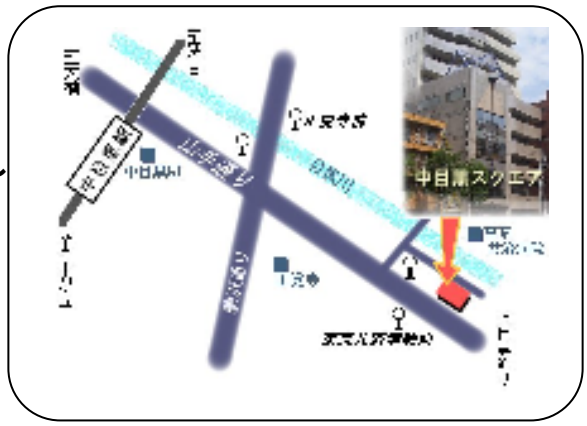
日時：５月２日（土）14:30 開場　15:00 開演　19:00 終演　場所：上野公園野外ステージ（水上音楽堂）

出演：韓国・希望の歌コッタジ、韓国・トヌム（民族楽器チーム）、寿、生田卍とラヒンカユマンギ、アユ☆ユニット（在日コリアン）、琉球舞踊、朝鮮舞踊、辺野古・高江の映像とアピールなど

入場料：全席自由／前売 1,500 円、当日 2,000 円　小中学生無料

連絡先：実行委員会事務局　03-5680-3017

○みんなで話そう　”どうする教育！”
こんなにひどい新教科書制度
～日本を「戦争をする国」に変える教科書づくり？？！～



日時：5 月 30 日（土）午後 1 時半

場所：中目黒男女平等・共同参画センター
中目黒スクエア（中目黒２－１０－１３）9 階研修室
東急東横線／東京メトロ日比谷線中目黒駅から徒歩 10 分

講師：俵　義文さん（子どもと教科書全国ネット２１事務局長）

子どもたちに一番身近な教科書。その教科書には検定制度がありますが、08 年 12 月、文科省は「改善」と称して、公開性、透明性に逆行する内容の改悪を行いました。改悪教育基本法と、それを受けた新学習指導要領、新しい検定制度のもとで、教科書はどうなるのでしょうか。今年は教科書採択の年です。「つくる会」の分裂によって、戦争を美化する教科書が扶桑社と自由社の２社から発行され、両社が猛烈な採択攻勢をかけてくるものと予想されています。教科書問題の第一人者、俵義文さんから、教科書や検定制度を巡るさまざまな問題点・背景を聞き、これからの教育、教科書をどうするか考えていきたいと思います。

目黒では、二期制になって先生や保護者同士が話をする時間がとれなくなった、また、学力テストや学区制緩和、評価制度など、子どもや学校・教育の問題が山積みです。どなたでも参加できます。みんなで考えましょう！

主催：「どうする教育」世話人会　共催：婦人有権者同盟目黒支部、目黒教育ネットワーク、目黒平和活動連絡会（連絡先：090-3499-3999）　参加費：資料代 500 円

このニュースに情報を掲載するにあたっての原則は、憲法 9 条を守り、平和主義にねざした政治と社会をめざす活動、平和な社会の前提となる様々な社会問題（教育、福祉、環境、雇用）や歴史経済の課題、公正な行政や制度を求める市民活動などの学習会、講演会、集会など、発行者側の主観をまじえず、寄せられた情報、得られた情報を一覧形式で紹介することです。この原則に沿って、目黒区内の活動優先、随時、広域、他の地域のイベントも掲載。潮流を問わず紹介。ただし、政党活動そのものは市民活動の本旨から、除外させてもらいます。みなさん、是非、情報をお寄せください。このニュースを介して、少しでも地域のお互いが、様々に行動しているそれぞれの情報を共有し、勇気づけあい、各々の輪をひろげ、つながることをめざしています。

賛助カンパ一口 500 円（随時）
お願いします！
宣伝・広告掲載を（右例→）
ご希望の方はお問い合わせください

目黒平和連絡会のホームページが
できました！ご覧ください！！
http://meguropeaceaction.web.f

２００９年４月　　第２号

目黒ピースアクションニュース

戦争と差別と貧困のない平和な社会を目指して読者とともに創る情報共有誌
広く情報、自由に活用！（マスプリ・転載、歓迎）
（ホームページができました！http://meguropeaceaction.web.fc2.com/index.html）

隔月（前月２０日）発行：掲載希望情報の締切は前月 10 日まで

ご連絡・投稿は　メール：meguro_peace_action@yahoo.co.jp　ﾌｧｯｸｽ：０３－６６６２－８２０５
企画・編集・発行：目黒平和活動連絡会（目黒区社会教育登録団体）

２５０回を超えたピースウォーク

めぐろピースウォーク実行委員会

２００３年３月２０日、アメリカによる道理の無いイラク攻撃が始まった日です。「黙っては居られない。何もしなくてもいいのか」こんな気持ちから 4 月 5 日（土）に約 80 人の参加でピースウォークは始まりました。そして「1 回では終らせたくない」そんな思いが攻撃の始まった木曜日の毎週毎週昼休みデモになりました。

中目黒舟入場公園からスタートする昼休みデモのほかに、防衛施設のある東山地区で 1 回、高遠さん達の拘束抗議する１年目の下目黒住区から田向公園までの目黒通り縦断デモもふくめ、炎天下･雨の日･凍える寒さの中を続けてきました。

２００６年６月には陸上自衛隊の撤退命令がだされこの時は昼休みデモも終らせようか？と言う意見も出ましたが、陸自はまだ人道復興支援という名目がありましたが、航空自衛隊の居残りは全くのアメリカの戦争加担であり、更に質が悪くなったとして抗議のデモを続けることにしました。さらに自衛隊による監視活動（スパイ行為）が国会でも暴露されましたが、平和の運動はあきらめた時が敗北です。２００８年４月の名古屋高裁の「自衛隊のイラク派兵は憲法違反」との判決はデモ参加者をおおいに勇気付けました。（2 ページに続く）

目黒区平和都市宣言（1985 年 5 月 3 日目黒区告示第８５号）

かつて人びとは、戦火に包まれ悲しい歴史の一ページをつくった。時は移り、今、平和の尊さをしみじみと思う。

青い空、緑の木々。街には明るいあいさつがかわされ、人びとの顔にはほほえみが浮かぶ。

この幸せを再び失ってはならない。私たちは、地球のすべての人びとととともに永遠の平和を築くよう努力する。

この誓いをこめて、目黒区は平和憲法を擁護し、核兵器のない平和都市であることを宣言する。

２００８年１２月(この時点でピースウォークは２５０回を超えました)には航空自衛隊もイラクから撤退しましたが、アフガン戦争への協力、ソマリヤ沖への海賊退治と自衛隊の海外派兵はこれからも続きそうです。その上、デモ出発地点の近くの目黒防衛技研では、あらたに海外派兵の司令塔ともいえる「国際平和協力センター」の建設が始まります。「やめるわけにはいかない」これがデモ参加者の総意でした。

「人前で話はできないが、ここに参加することで自分の気持ちを伝えたい」「雨の日も参加できるように頑張る」「どこまで政治にとどくのか？」いろんな意見や感想も出ました。1 回でも参加した人も含めると相当数の人がイラク戦争反対、平和を守れの思いを強くして参加しています。

めぐろピースウォーク

毎週木曜日　１２時１５分集合　雨天でも決行します。(８月１ヶ月は夏休み休止・祭日・年末年始は休止)

集合場所　中目黒舟入場公園(正覚寺前)～伊勢脇ウラ公園１．５km

主催：　ピースウォーク実行委員会　　連絡先：青木　清(原水爆禁止目黒協議会)

2009 年 3 月～4 月

○ワーキングプア希望宣言！“ポロロッカ”ぼくらは生きている「月桃の花」歌舞団平和ﾐｭｰｼﾞｶﾙ 2009

日時：３月２２日（日）　18:00 開演

場所：東京・太田区民プラザ　東急多摩川線「下丸子」駅

入場料（当日）：大人 4,000 円、学生・ｼﾙﾊﾞｰ・障害者 3,000 円、高校生以下・ﾌﾘｰﾀｰ 2,000 円

主催：「月桃の花」歌舞団公演実行委員会　http://gkabudan.ivt.org/

○“9 条でつなごう・めぐろネット”例会（毎月第４木曜午後７時から９時）

日時：３月２６日（木）、４月２３日（木）など

場所：目黒区鷹番住区センター２階会議室

連絡先：鈴木 03-3422-2144　中村 03-3713-3172

○五本木九条の会＜憲法を学ぶ＞講演会（毎月開催）：第３４回～子ども・女性を守る日本国憲法

日時：３月２５日（水）　18:30～20:30

場所：日本聖公会聖パウロ教会（目黒区五本木 2-20-1 東横線祐天寺駅下車徒歩５分）

講師：寺島　芳江さん（「男女平等教育全国ネット」世話人）

主催：五本木九条の会 http://www.geocities.jp/gohongi9/連絡先：090-8044-8524〔代表：楡原（にれはら）〕

○目黒女性学習グループ連絡会・４月定例会（毎月第１金曜日開催）

日時：4 月 3 日（金）

場所：中目黒男女平等・共同参画センター（中目黒スクエア内）

主催：目黒女性学習グループ連絡会

３０年ほど前、社会教育学級から出発し、現在は目黒区内の婦人学習グループの連絡会です。７つのグループが参加しています。平和と人権を大事にした合同研修会を年数回開いています。一人でも参加できます。

連絡先：鈴木恭子（代表）03-3422-2140

○ＣＡＮめぐろ定例会（毎月第１月曜日開催午後７時）

日時：４月６日（月）7:00～

場所：五本木住区センター会議室

主催：ＣＡＮめぐろ（チェックアクションネットワーク：地域の課題や福祉、環境問題などの情報をもちより、検証して、目黒区政に対しても、もの言うグループの活動です。）

連絡先：中村　03-3713-3172

○裁判員制度をみんなで阻止しよう！
日比谷全国集会と銀座デモ

日時：4 月 21 日（火）午後 6 時開場、6 時半開会、8 時デモ出発

会場：日比谷野外音楽堂　千代田区日比谷公園１－３

東京メトロ（丸の内線／千代田線・霞が関駅）

主催：裁判員制度はいらない！大運動

＜呼びかけ人＞

足立昌勝（関東学院大学教授・刑事法）

嵐山光三郎（作家）　今井亮一（交通ジャーナリスト）

蛭子能収（漫画家）　織田信夫（弁護士）

崔　洋一（映画監督）　斎藤貴男（ジャーナリスト）

新藤宗幸（千葉大学教授・行政学）　高山俊吉（弁護士）

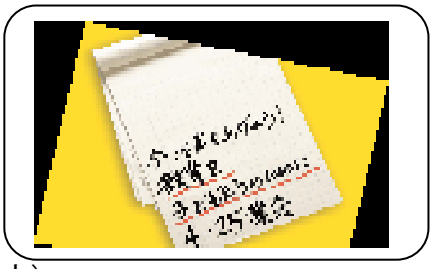
西野留美子（ルポライター）

山口　孝（明治大学教授・経営学）

http://no-saiban-in.org/index.html

参加費：無料

○愛国心のおしつけ　「日の丸・君が代」強制　教育の格差　ＮＯ！
今こそ声をあげよう！教育を子どもたちのために　４・２５集会



日時：4 月 25 日（土）13:30 開場　14:00 開会

場所：九段会館

内容：特別講演：「教育と自由」

益川敏英さん（2008 年度ﾉｰﾍﾞﾙ物理学賞受賞。「九条科学者の会」呼びかけ人）

ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ：小森陽一さん（東京大学大学院教授。「九条の会」事務局長）、木附千晶さん（ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ）

藤田英典さん（国際基督教大学教授）、本田由紀さん（東京大学大学院教授）

主催：教育を子どもたちのために４・２５集会実行委員会

よびかけ団体：学校に自由の嵐を！ﾈｯﾄﾜｰｸ/「君が代」不当処分撤回を求める会/教育を壊すな！市民と教職員東京ﾈｯﾄﾜｰｸ/憲法・教育基本法全国ﾈｯﾄﾜｰｸ/子どもと教科書全国ﾈｯﾄ 21/子どもと女性の人権を考える東京の会/「子どもはお国のためにあるんじゃない！」市民連絡会/東京・教育の自由裁判をすすめる会/都教委包囲首都圏ﾈｯﾄﾜｰｸ/ピースボート

資料代：800 円（高校生以下は無料）